

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第5週 >

インフルエンザの定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-9

インフルエンザウイルス 2013/14シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.10-16

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(5週)  
P.18-24



5週のデータ  
P.25-38



# 発生動向総覧

## < 第5週コメント > 2月5日集計分

### 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

#### 1類感染症

報告なし

#### 2類感染症

結核309例

#### 3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: *S. flexneri*( B群 )\_感染地域: 岩手県

腸管出血性大腸菌感染症6例( 有症者3例、うちHUS なし )

感染地域: 国内6例

国内の感染地域: 岡山県2例、埼玉県1例、大阪府1例、兵庫県1例、佐賀県1例

年齢群: 7歳( 1例 )、20代( 2例 )、40代( 2例 )、60代( 1例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 3例 )、O157 VT2( 2例 )、O157 VT1( 1例 )

累積報告数: 36例( 有症者25例、うちHUS 2例 . 死亡なし )

腸チフス1例

感染地域: フィリピン

#### 4類感染症

A型肝炎4例

感染地域: 山梨県1例、佐賀県1例、国内( 都道府県不明 )1例、パキスタン1例

重症熱性血小板減少症候群1例

感染地域: 宮崎県

年齢群: 40代

つつが虫病4例

感染地域: 和歌山県2例、宮崎県1例、鹿児島県1例

マラリア1例

熱帯熱\_感染地域: ケニア

レジオネラ症14例( 肺炎型13例、ポンティアック型1例 )

感染地域: 秋田県1例、東京都1例、神奈川県1例、富山県1例、福井県1例、大阪府1例、広島県1例、福岡県1例、国内( 都道府県不明 )3例、トルコ2例、フランス/モナコ1例

年齢群: 40代( 1例 )、50代( 1例 )、60代( 7例 )、70代( 2例 )、80代( 2例 )、90代( 1例 )

#### 5類感染症

アメーバ赤痢14例( 腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症2例、腸管及び腸管外アメーバ症1例 )

感染地域: 東京都3例、福岡県3例、福島県1例、京都府1例、大阪府1例、兵庫県1例、愛媛県1例、国内( 都道府県不明 )2例、スイス/トルコ/カナダ1例

感染経路: 性的接触5例(異性間2例、同性間2例、異性間・同性間不明1例)、経口感染2例、経口感染/性的接触(異性間)1例、不明6例

ウイルス性肝炎2例 B型1例\_\_感染経路: 不明  
C型1例\_\_感染経路: 不明

急性脳炎14例 インフルエンザウイルスA型4例\_\_年齢群: 1歳(1例、死亡)、3歳(1例)、5歳(2例、うち1例死亡)  
インフルエンザウイルスB型2例\_\_年齢群: 3歳(1例)、10代(1例)  
インフルエンザウイルス型不明1例\_\_年齢群: 2歳  
病原体不明7例\_\_年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、2歳(2例)、10代(2例)、20代(1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病1例  
孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例  
年齢群: 60代(1例)、70代(1例)、90代(1例、死亡)

後天性免疫不全症候群18例( AIDS 2例、無症候14例、その他2例)  
感染地域: 国内16例、英国1例、国内・国外不明1例(死亡)  
感染経路: 性的接触16例(異性間3例、同性間12例、異性間・同性間不明1例)、不明2例

侵襲性インフルエンザ菌感染症2例(菌検出検体: 血液2例)  
年齢群: 7歳(1例、死亡)、60代(1例)

侵襲性肺炎球菌感染症23例(菌検出検体: 血液21例、血液・髄液2例)  
年齢群: 1歳(1例)、4歳(1例)、30代(1例)、40代(1例)、60代(5例)、70代(7例、うち1例死亡)、80代(4例)、90代(3例)

梅毒20例(早期顕症I期2例、早期顕症II期12例、無症候6例)

破傷風1例 年齢群: 50代

麻しん7例(検査診断例6例、臨床診断例1例)  
感染地域: 東京都1例、神奈川県1例、愛知県1例、香川県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)2例  
年齢群: 5～9歳(1例)、20～24歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(3例)  
累積報告数: 41例(検査診断例28例、臨床診断例13例)

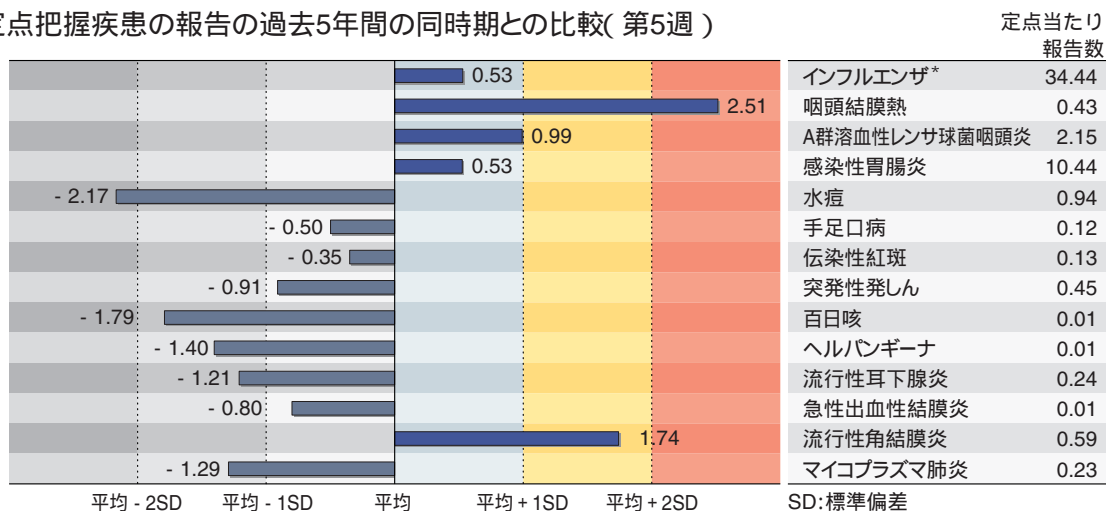
麻しん18例〔麻しん(検査診断例11例、臨床診断例6例)、修飾麻しん1例〕  
感染地域: 東京都2例、広島県2例、京都府1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明)3例、フィリピン8例、国内・国外不明1例  
年齢群: 1歳(4例)、2歳(1例)、5～9歳(2例)、10～14歳(5例)、15～19歳(1例)、25～29歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(2例)  
累積報告数: 62例〔麻しん(検査診断例48例、臨床診断例11例)、修飾麻しん3例〕

(補) 2013年第5週から2014年第4週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 国内(都道府県不明)\_感染源: 不明)、チクングニア熱1例(感染地域: フィリピン)、急性脳炎2例(インフルエンザウイルスB型1例\_年齢群: 60代、病原体不明1例\_年齢群: 0歳)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例(40代(1例)、50代(1例)、60代(2例、うち1例死亡)、90代(1例、死亡))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: 不明\_菌検出検体: 胆汁)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第5週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(68.98)、大分県(60.03)、宮崎県(56.08)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1,016例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(94例)、1～9歳(311例)、10代(62例)、20代(16例)、30代(32例)、40代(35例)、50代(53例)、60代(89例)、70代(147例)、80歳以上(177例)であった。

#### 小児科定点報告疾患(主なもの)

RSウイルス感染症の報告数は1,860例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は島根県(2.39)、福井県(1.68)、佐賀県(1.52)である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(5.46)、山口県(4.68)、山形県(4.17)である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(20.61)、福井県(17.68)、山形県(17.07)である。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(2.32)、新潟県(2.05)、宮崎県(1.83)である。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.67)、熊本県(1.18)、福岡県(0.63)である。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は沖縄県(0.15)、宮崎県(0.06)である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は熊本県(0.12)、鹿児島県(0.09)、沖縄県(0.09)、福岡県(0.07)である。

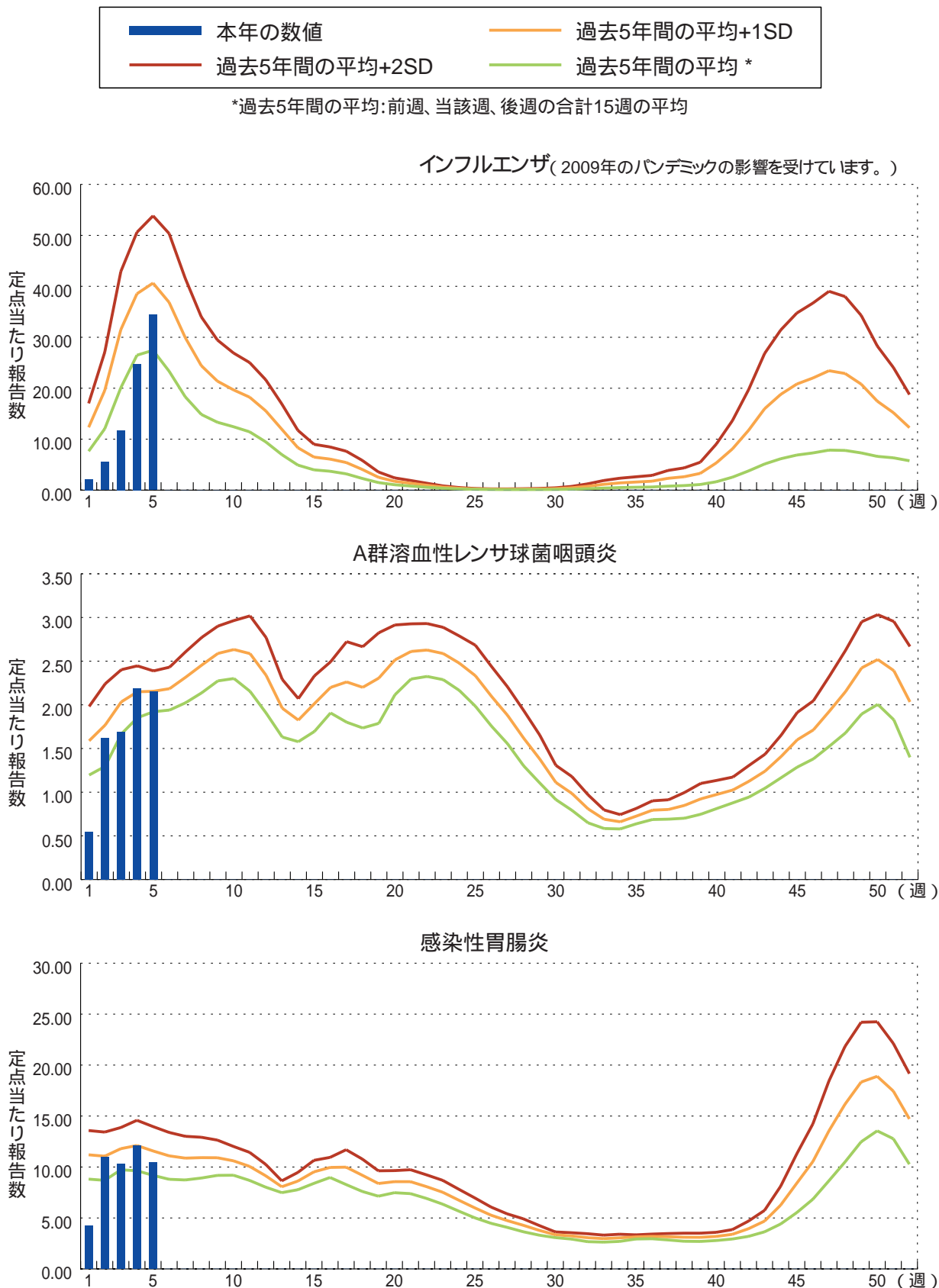
#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は富山県(1.20)、栃木県(0.86)、沖縄県(0.86)、秋田県(0.75)である。

感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では28都道府県から56例報告があり、年齢別では0歳(7例)、1～4歳(39例)、5～9歳(5例)、20代(1例)、50代(1例)、70歳以上(3例)であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2014年第5週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

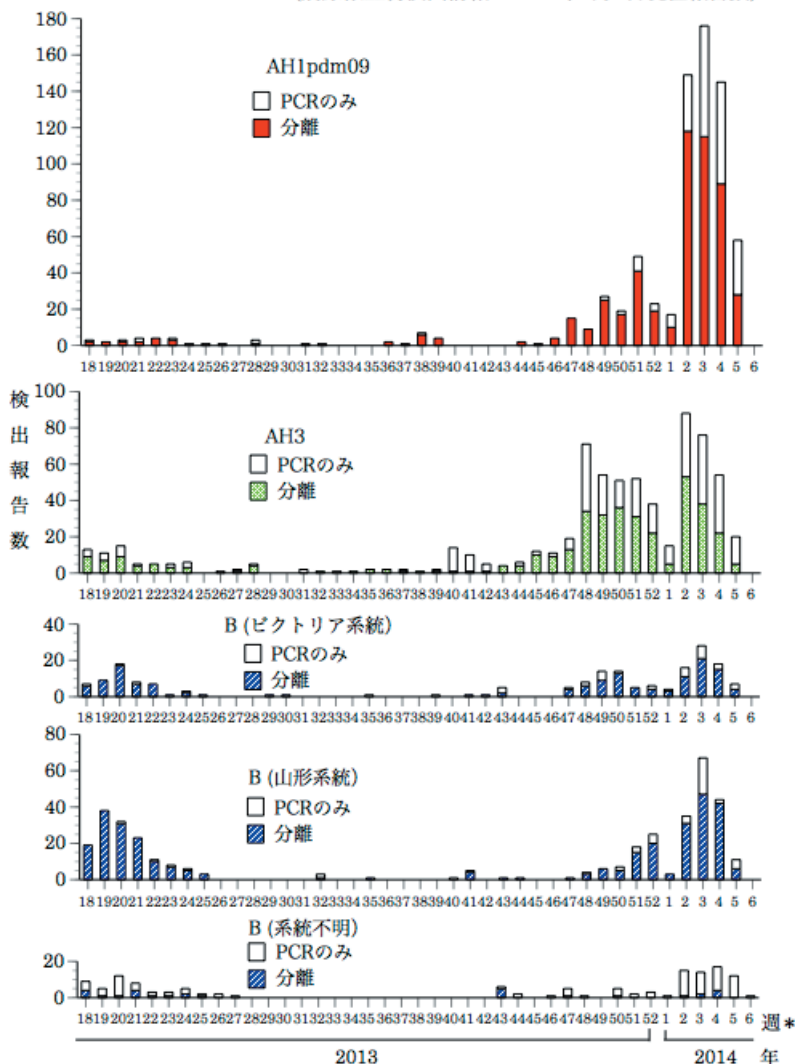
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2014年2月6日現在報告分)

## インフルエンザウイルス 2013/14シーズン

2013/14シーズン(2013年第36週/9月～)は、第36週からAH1pdm09とAH3亜型の検出が、第39週からはB型ビクトリア系統株が、また第40週からはB型山形系統株の検出が報告され、第47週以降増加し始めた。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2013年第18週～2014年第6週  
(病原微生物検出情報：2014年2月6日現在報告数)



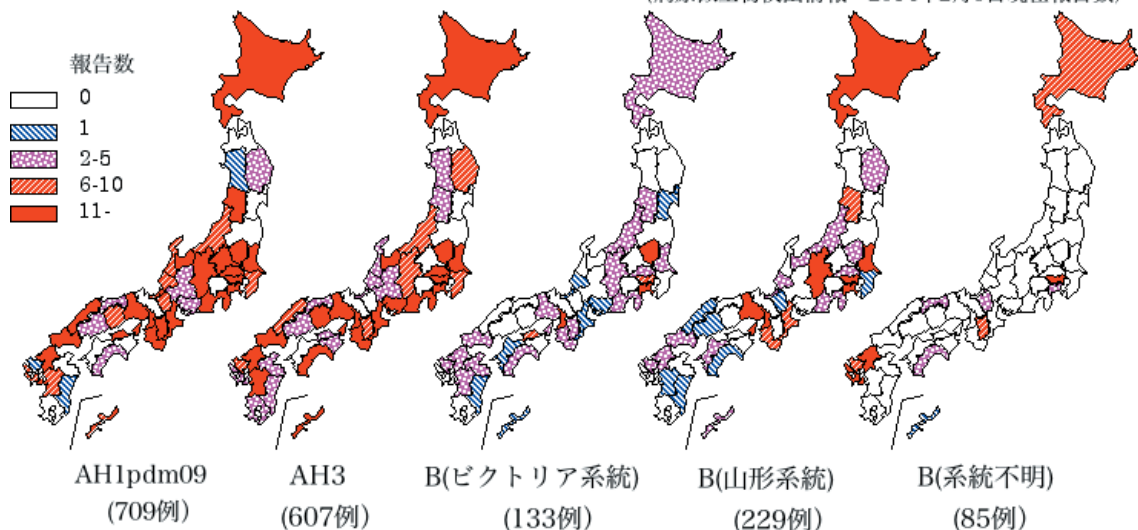
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる) \*検体採取週  
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2013年第36週～2014年第6週の累積では、AH1pdm09が38都道府県から709例、AH3亜型が39都道府県から607例、B型はビクトリア系統株が28都道府県から133例、山形系統株が29都道府県から229例報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2013年第36週～2014年第6週  
(病原微生物検出情報：2014年2月6日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



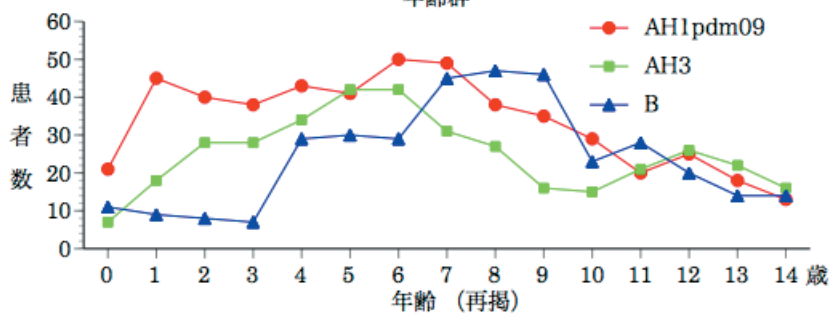
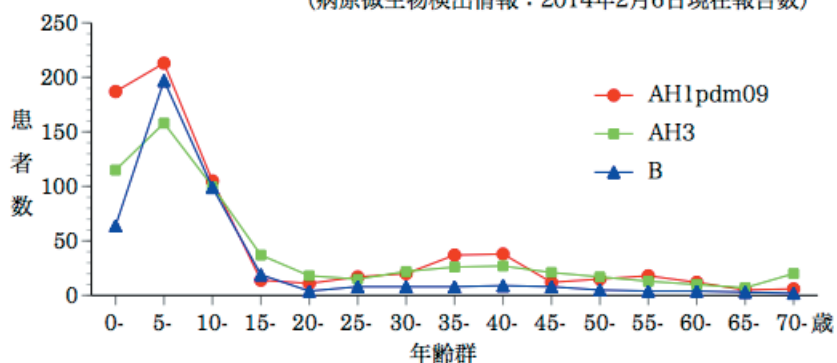
直近の5週間(2014年第1～5週)では、AH1pdm09が37都道府県から545例(神奈川県94例、大阪府54例、兵庫県44例、東京都42例、北海道33例、奈良県25例、栃木県、福岡県各22例、三重県20例、山口県16例、静岡県15例、群馬県、富山県各14例、香川県12例、長野県10例など)、AH3亜型が34都道府県から253例(神奈川県27例、福岡県26例、熊本県、沖縄県各17例、東京都14例、大阪府13例、北海道、栃木県、静岡県、三重県、兵庫県各11例など)、B型はビクトリア系統株が20都道府県から73例(神奈川県24例、大阪府10例、栃木県6例、香川県5例など)、山形系統株が23都道府県から160例(神奈川県59例、茨城県18例、兵庫県12例、東京都9例、山形県8例など)、系統不明株が59例報告されている。

この5週間のうち、渡航歴のある症例からの分離・検出15例中、AH1pdm09が6例(中国5例、タイ1例)、AH3亜型が7例(中国6例、インドネシア1例)、B型ビクトリア系統株が1例(アラブ首長国連邦)、B型山形系統株が1例(中国)報告されている。



インフルエンザウイルスは、主にインフルエンザ定点(小児科約3,000、内科約2,000)の約10%の病原体定点で採取された検体からの分離・検出報告である。2013年第36週～2014年第6週のインフルエンザウイルスAH1pdm09、AH3亜型、B型の分離・検出例の年齢は、5～9歳が最も多く(それぞれ30%、26%、44%)、特にB型でその割合が高い。AH1pdmでは、ついで0～4歳の割合も高い(26%)。

インフルエンザウイルス分離・検出例の年齢群、2013年第36週～2014年第6週  
(病原微生物検出情報：2014年2月6日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)  
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



インフルエンザウイルス分離・検出速報は、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新17)

2014年2月4日 WHO( GAR )

2月4日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出生産委員会は、2月2日、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が新たに5人発生したとWHOに報告しました。このうち1人が死亡しました。

患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省台州市の44歳の男性。1月28日に発症し、1月31日に病院に入院しました。現在、深刻な容態です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・湖南省永州市の8歳の女兒。1月30日に発症し、1月31日に病院に入院しました。現在、深刻な容態です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・福建省廈門(アモイ)市の35歳の男性。1月27日に発症し、2月1日に病院に入院しました。現在、深刻な容態です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省中山市の37歳の男性。1月26日に発症し、1月29日に病院に入院しましたが、1月30日に別の病院に転院しました。現在、容態は重篤です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・広東省深圳(しんせん)市の63歳の男性。1月27日に発症し、2月1日に病院に入院しましたが、同日に死亡しました。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施といった対策を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺する場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。

鳥インフルエンザA(H7N9)に関する指針と、現時点における技術的な情報は、WHOのホームページに掲載されています。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新3)

2014年2月4日 WHO(GAR)

2月4日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、1月28日、サウジアラビアの保健省はMERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したと公表しました。

患者はリヤド(Riyadh)の60歳の男性で、基礎疾患(持病)がありました。1月19日に発症し、1月24日に入院しましたが、1月28日に死亡しました。呼吸器検体が採取され、その検体はリヤドの中央検査施設に送付され、1月28日にMERSコロナウイルスが陽性と確定されました。この患者は、動物との接触歴の詳細は不明であり、MERSコロナウイルスに感染したと確定された患者との接触歴はありませんでした。

また、アラブ首長国連邦は、以前に報告された患者(ドバイの33歳の男性で医療従事者)が1月16日に死亡したとWHOに報告しました。

全体として、2012年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は181人で、このうち79人が死亡しました。

医療機関でMERSコロナウイルスに感染するかもしれないため、感染予防・制御を強化し続ける必要があります。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。すべての医療従事者に対して感染予防・制御に関する教育と訓練を定期的実施すべきです。

MERSコロナウイルスの早期発見は重要ですが、特に軽症の場合や、所見が非典型的である場合など、すべての患者を確実にかつ適時に発見できるわけではありません。そのため、MERSコロナウイルスや他の病原体に感染した疑いがある患者や確定患者の有無にかかわらず、常に、どの場所でも、すべての患者に対して標準予防策を実施することが重要です。急性呼吸器感染症の症状のある患者に医療を提供する際には、飛沫予防策を追加すべきです。また、MERSコロナウイルスに感染した可能性がある患者や確定患者に医療を提供する際には、眼の防護を加えた接触予防策を追加すべきです。エアロゾル(微粒子)が発生するような処置を行う場合には、空気予防策を行う必要があります。

臨床的にも疫学的にもMERSコロナウイルスの感染が強く疑われる場合には、その患者の最初の鼻咽頭スワブ(ぬぐい液)の検査が陰性であっても、感染している可能性があるとして管理すべきです。最初の検査が陽性であれば、再検査を行うべきで、下気道からの検体が望ましいです。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があ

ると知られる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新18)

2014年2月5日 WHO(GAR)

2月5日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出生産委員会は、2月3日及び2月4日、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が新たに12人発生したとWHOに報告しました。

2月3日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・福建省漳州(しょうしゅう)市の27歳の男性。1月21日に発症し、1月31日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・湖南省婁底(ろうてい)市の59歳の男性。1月23日に発症し、1月31日に病院に入院しましたが、2月3日に死亡しました。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・広東省中山市の2歳の女兒。1月31日に発症し、同日に病院に入院しました。現在、軽症です。この患者は、生きた家きんと接触歴があり、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・広東省恵州市の76歳の女性。1月27日に発症し、2月1日に病院に入院しました。現在、深刻な容態です。この患者は、生きた家きんと接触歴がありました。

2月4日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省杭州市の42歳の男性。1月25日に発症し、1月30日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は家きんと接触歴がありました。
- ・浙江省杭州市の84歳の男性。1月24日に発症し、1月28日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。この患者は家きんと接触歴がありました。
- ・浙江省金華市の56歳の男性。1月24日に発症し、2月1日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・浙江省紹興市の51歳の男性。1月27日に発症し、2月1日に入院しました。現在、容態は重篤です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・広東省肇慶市の4歳の女兒。1月26日に発症し、2月3日に病院に入院しました。現在、軽症です。この患者は生きた家きんと接触歴がありました。
- ・広東省陽江市の76歳の男性。1月27日に発症し、2月1日に病院に入院しましたが、2月3日に死亡しました。この患者は生きた家きんと接触歴がありました。
- ・広東省恵州市の52歳の男性。1月25日に発症し、2月2日に病院に入院しましたが、2月3日に死亡しました。この患者は生きた家きんと接触歴がありました。
- ・江蘇省無錫市の59歳の女性。1月26日に発症し、1月29日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺する場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。

鳥インフルエンザA(H7N9)に関する指針と、現時点における技術的な情報は、WHOのホームページに掲載されています。

#### 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新4)

2014年2月7日 WHO(GAR)

2月7日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、アラブ首長国連邦は、2月3日、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したと公表しました。

患者はアラブ首長国連邦の国籍で、アブダビに住む66歳の男性です。1月20日に上気道に症状が現れ、1月24日に肺炎と腎不全がみられ、入院しました。この患者には基礎疾患(持病)がありました。

1月30日に、アブダビの国立検査施設で、PCR(ポリメラーゼ連鎖反応)法によって2検体がMERSコロナウイルス陽性となり、MERSコロナウイルスに感染したと確定されました。この患者は、現在、集中治療室で治療を受けており、容態は安定しています。公衆衛生当局は、接触者の追跡調査と疫学調査を行っています。

この患者はアラブ首長国連邦でラクダを所有しています。また、1月20日からオマーンに渡航しており、オマーンでもラクダとの接触歴がありました。

全体として、2012年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は182人で、このうち79人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染

症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療機関でMERSコロナウイルスに感染するかもしれないため、感染予防・制御を強化し続ける必要があります。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。すべての医療従事者に対して感染予防・制御に関する教育と訓練を定期的実施すべきです。

MERSコロナウイルスの早期発見は重要ですが、特に軽症の場合や、所見が非典型的である場合など、すべての患者を確実にかつ適時に発見できるわけではありません。そのため、MERSコロナウイルスや他の病原体に感染した疑いがある患者や確定患者の有無にかかわらず、常に、どの場所でも、すべての患者に対して標準予防策を実施することが重要です。急性呼吸器感染症の症状のある患者に医療を提供する際には、飛沫予防策を追加すべきです。また、MERSコロナウイルスに感染した可能性がある患者や確定患者に医療を提供する際には、眼の防護を加えた接触予防策を追加すべきです。エアロゾル(微粒子)が発生するような処置を行う場合には、空気予防策を行う必要があります。

臨床的にも疫学的にもMERSコロナウイルスの感染が強く疑われる場合には、その患者の最初の鼻咽頭スワブ(ぬぐい液)の検査が陰性であっても、感染している可能性があるとして管理すべきです。最初の検査が陽性であれば、再検査を行うべきで、下気道からの検体が望ましいです。

WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があると思われる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新19)

2014年2月7日 WHO(GAR)

2月7日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出生産委員会は、2月5日、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が新たに10人発生したとWHOに報告しました。

患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省紹興市の67歳の男性で農業従事者。1月28日に発症し、2月2日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省温州市の35歳の女性。1月23日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月3日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省杭州市の59歳の女性。1月21日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・浙江省杭州市の49歳の男性で農業従事者。1月21日に発症し、1月28日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・福建省泉州市の36歳の男性。1月30日に発症し、2月2日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省肇慶市の5歳の女児。1月30日に発症し、同日に病院に入院しました。現在、容態は軽症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省肇慶市の42歳の男性。1月27日に発症し、1月28日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省仏山市の49歳の男性。1月26日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月2日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。
- ・広東省深圳(しんせん)市の56歳の男性。1月29日に発症し、2月2日に病院に入院しましたが、2月3日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。
- ・広西チワン族自治区南寧市横県の41歳の女性。1月27日に発症しました。この患者は広東省中山市で働いており、1月28日に横県に戻り、2月3日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺する場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。

鳥インフルエンザA(H7N9)に関する指針と、現時点における技術的な情報は、WHOのホームページに掲載されています。





## 感染症の話

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。

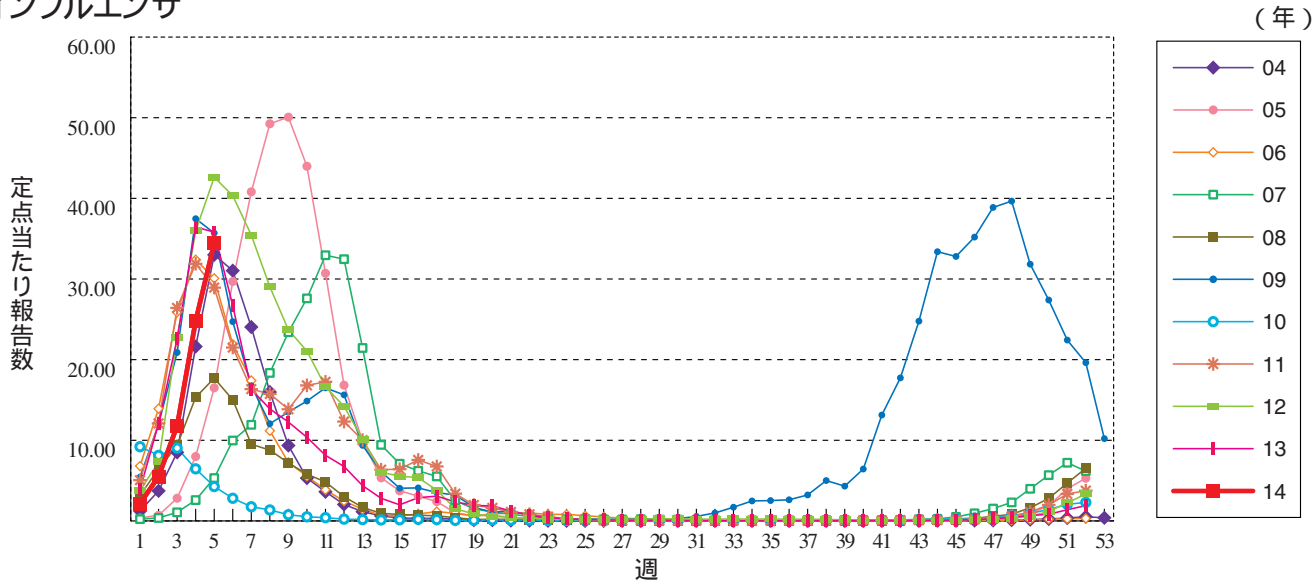
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

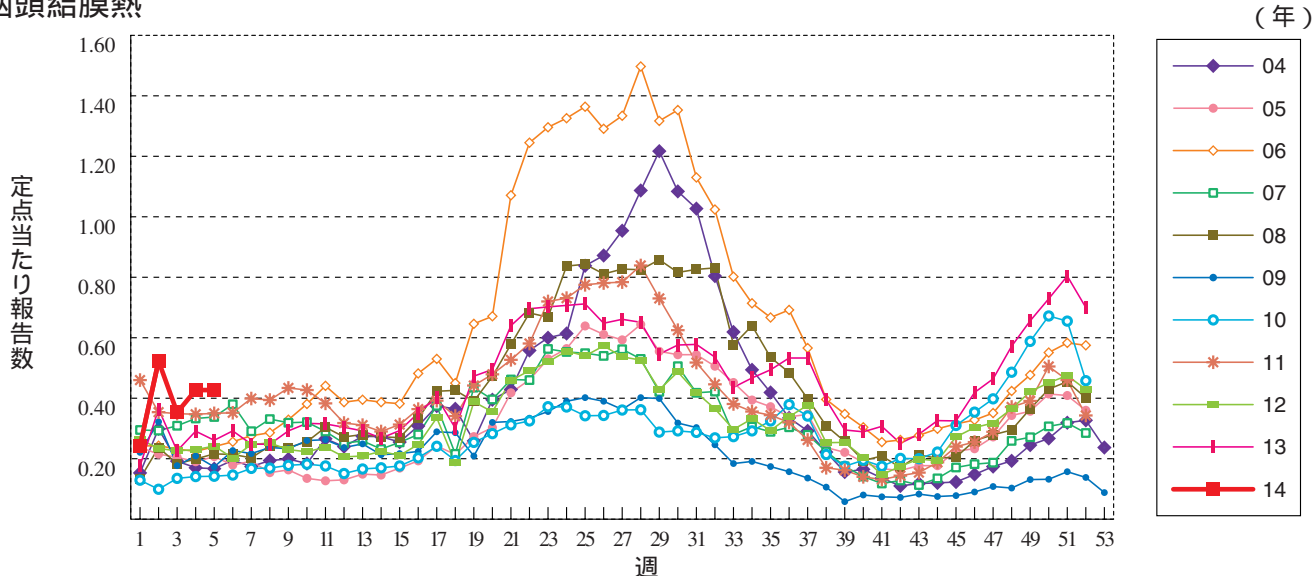


**グラフ総覧(5週)**

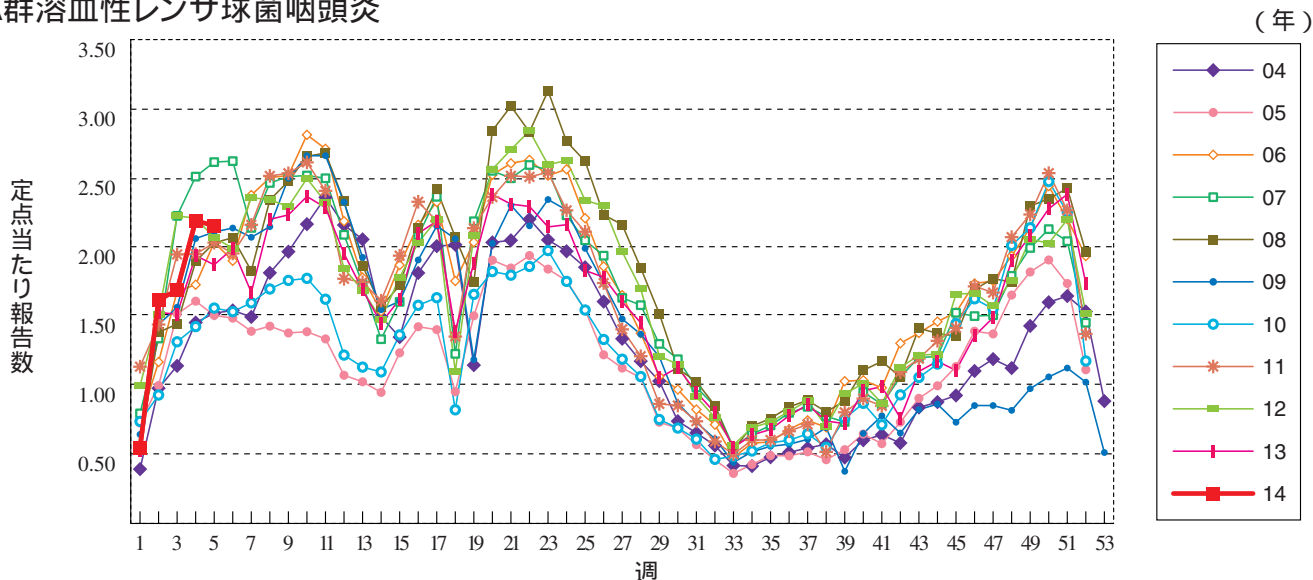
**インフルエンザ**



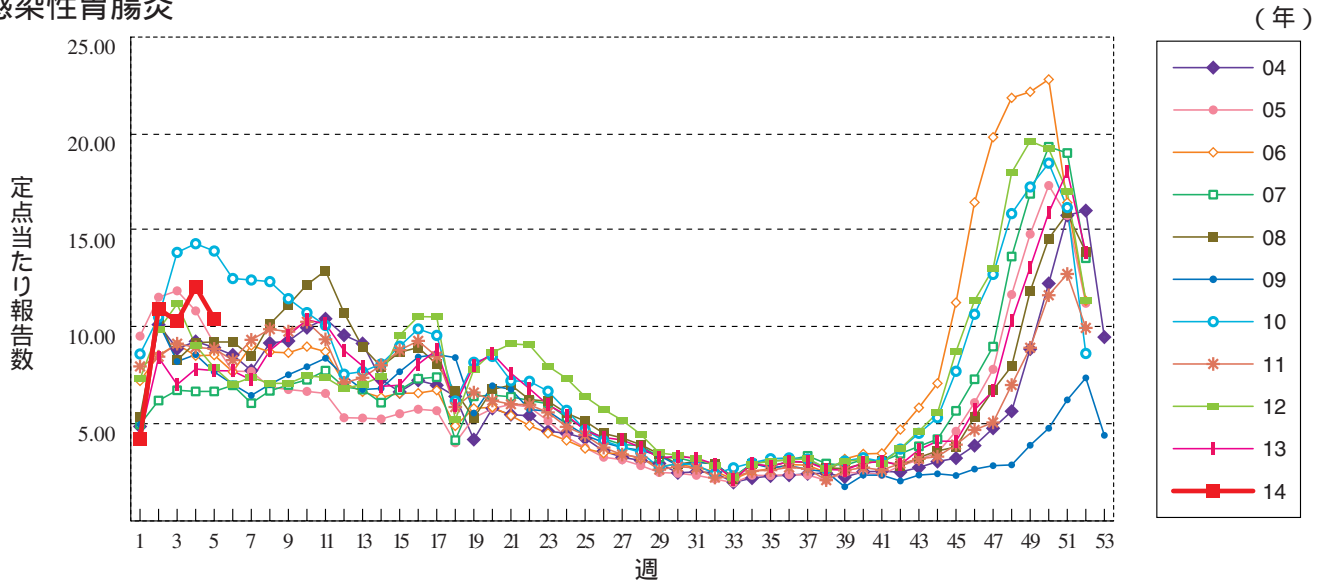
**咽頭結膜熱**



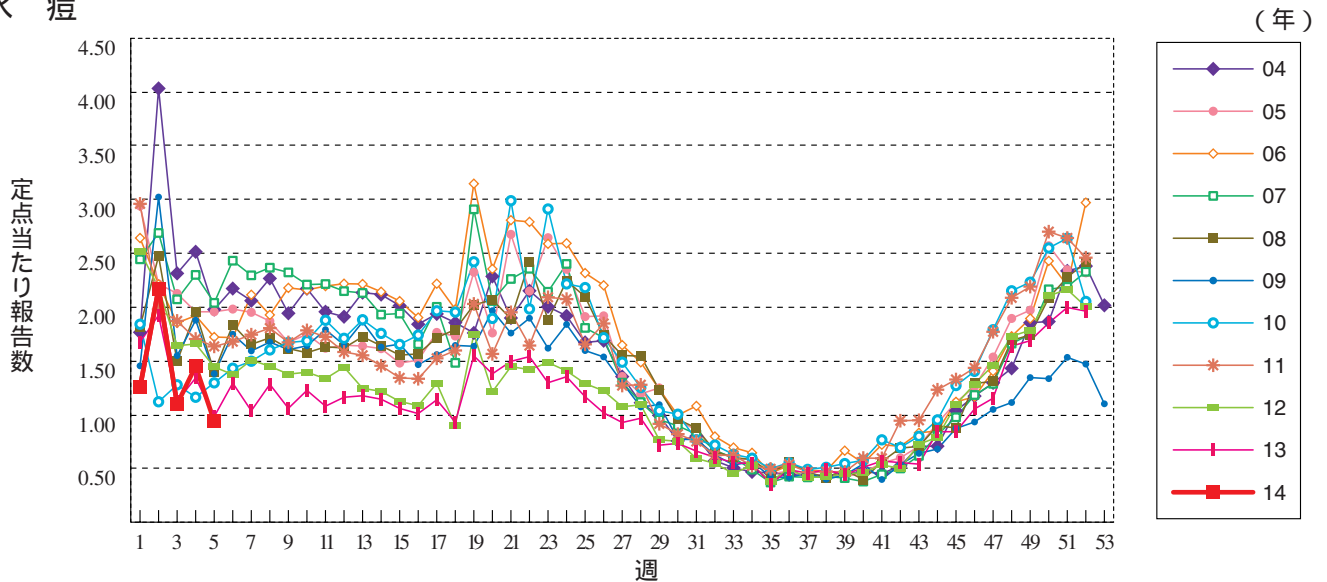
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



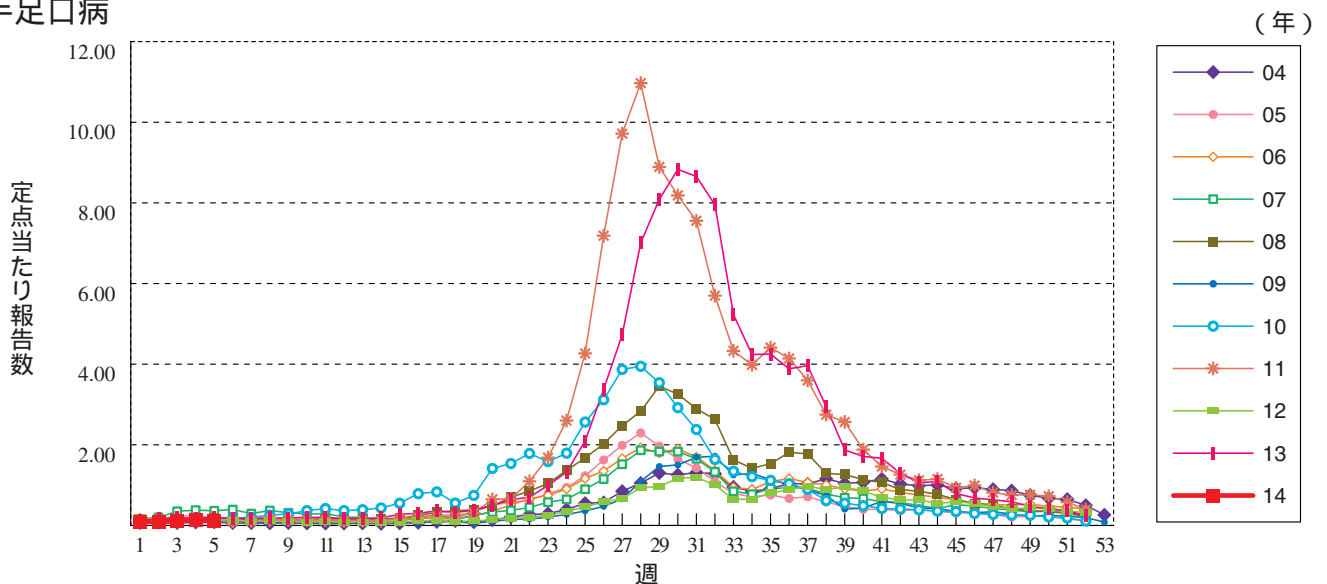
感染性胃腸炎



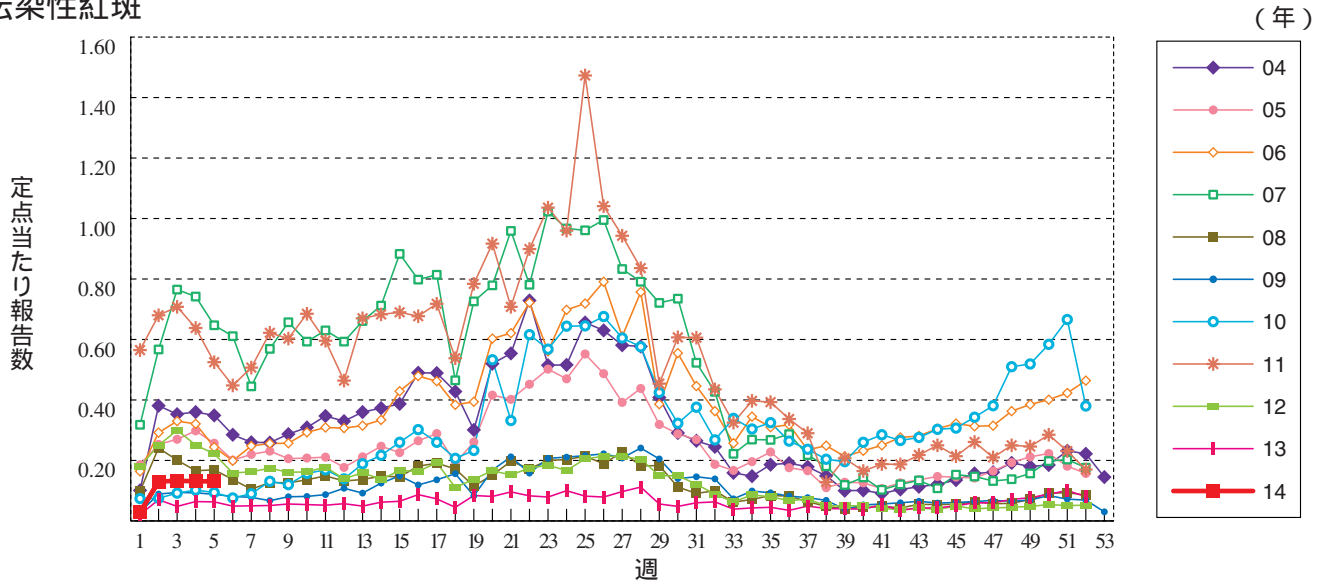
水痘



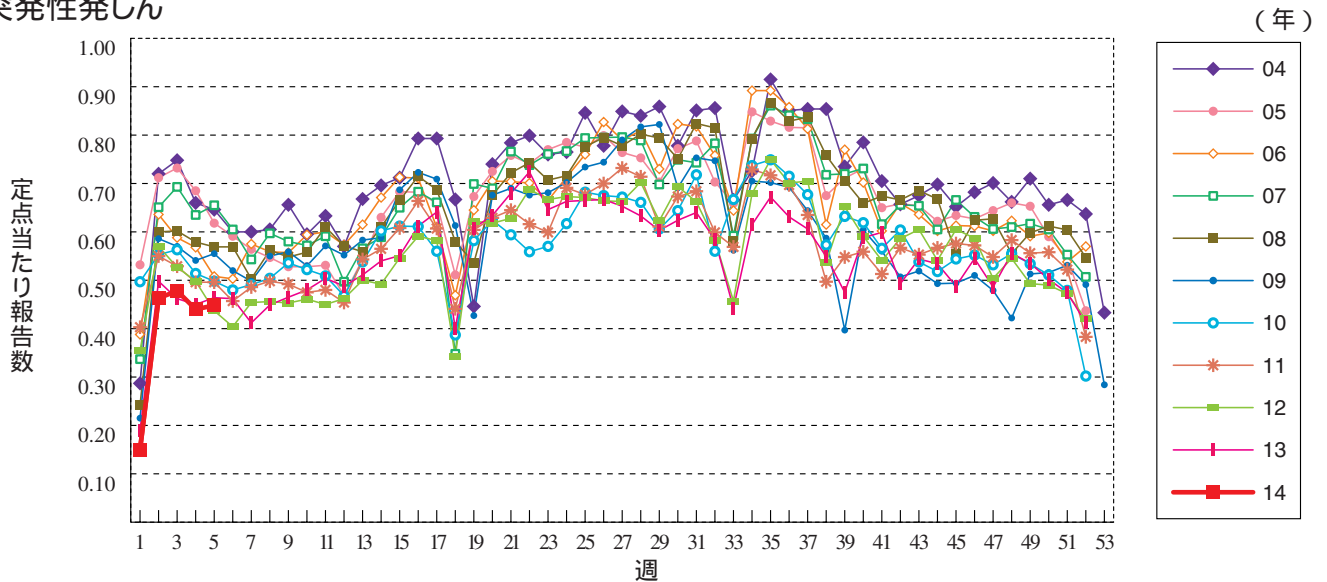
手足口病



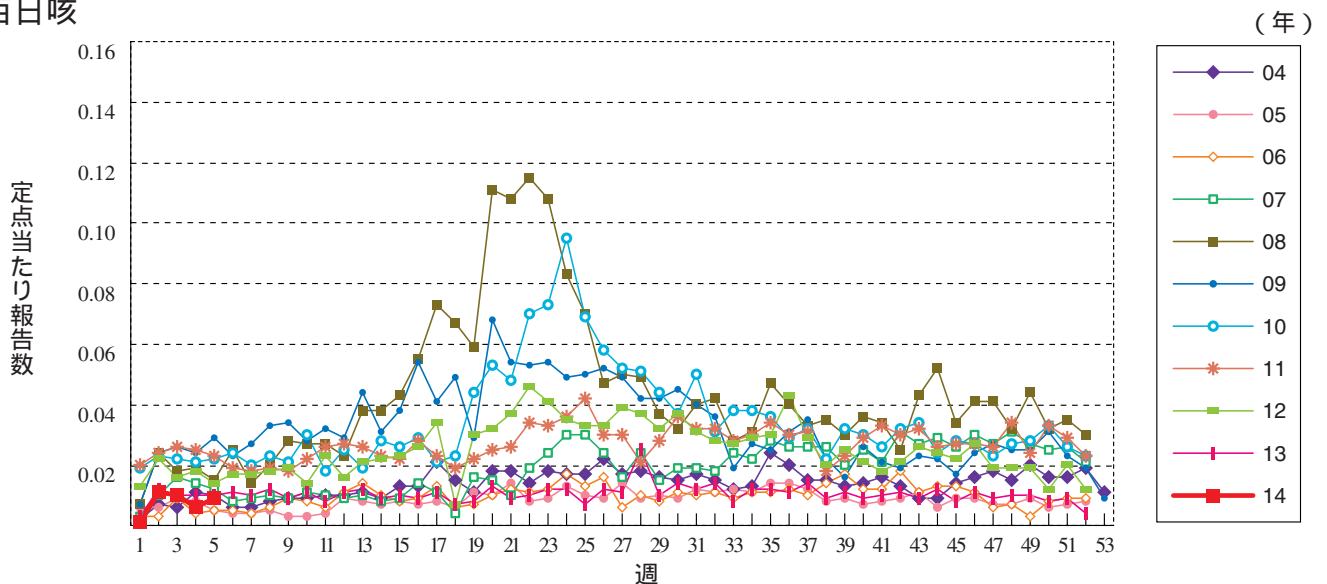
伝染性紅斑



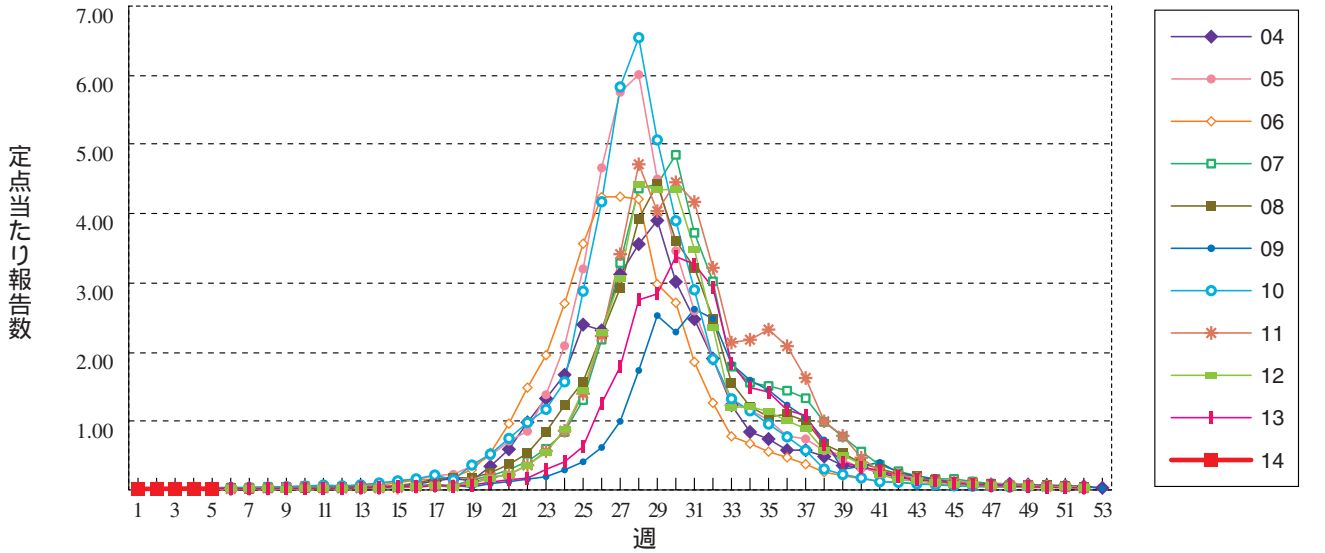
突発性発しん



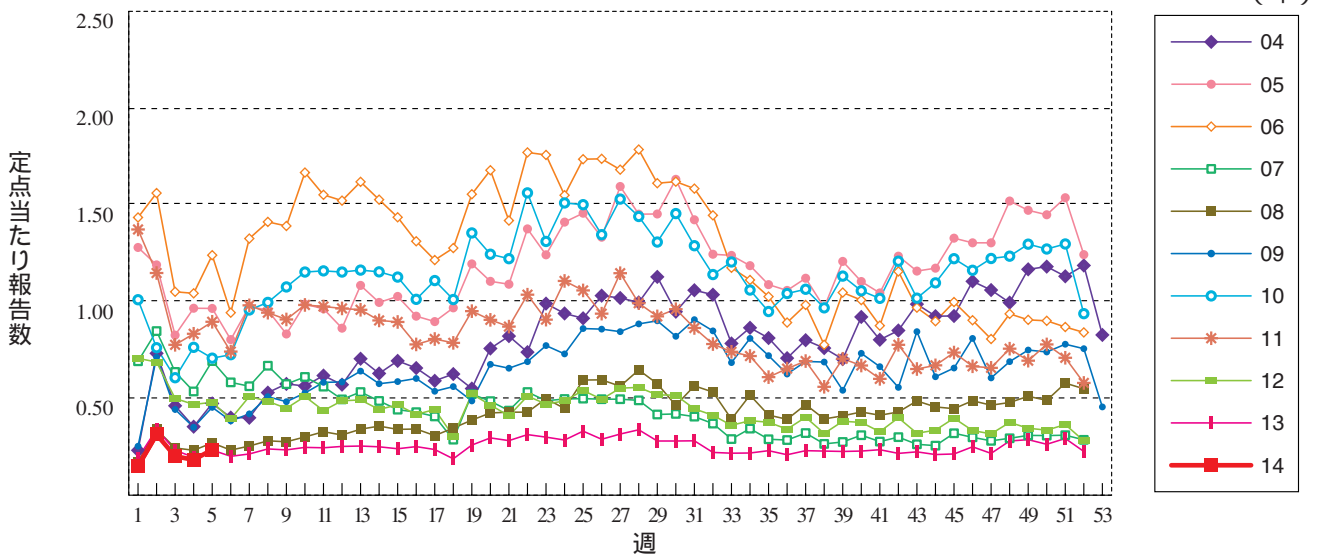
百日咳



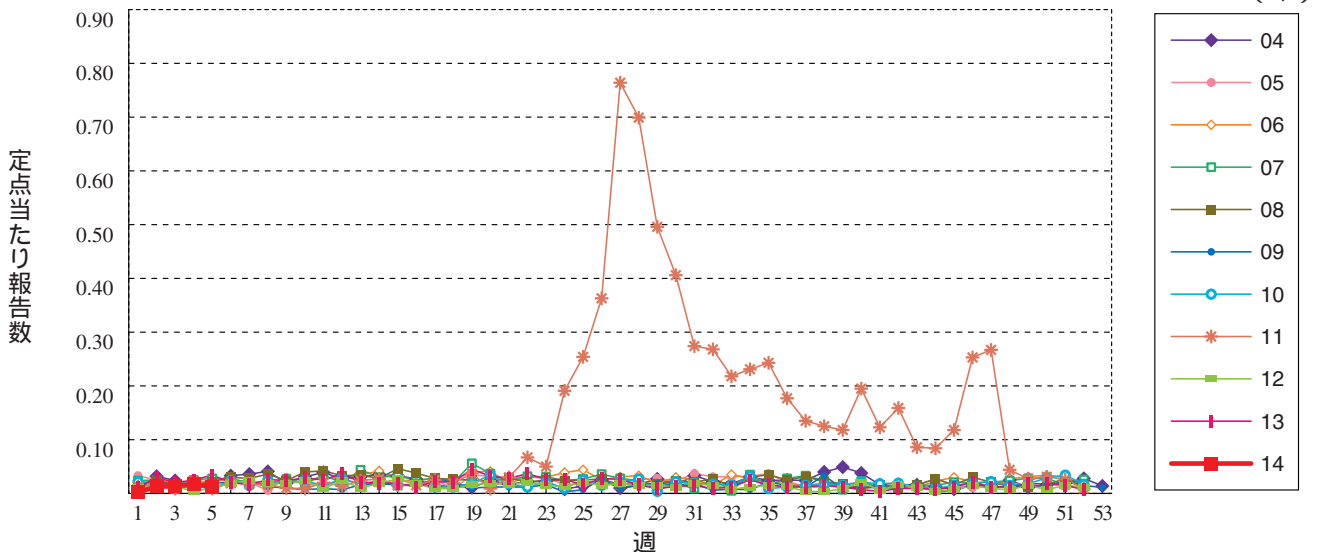
ヘルパンギーナ



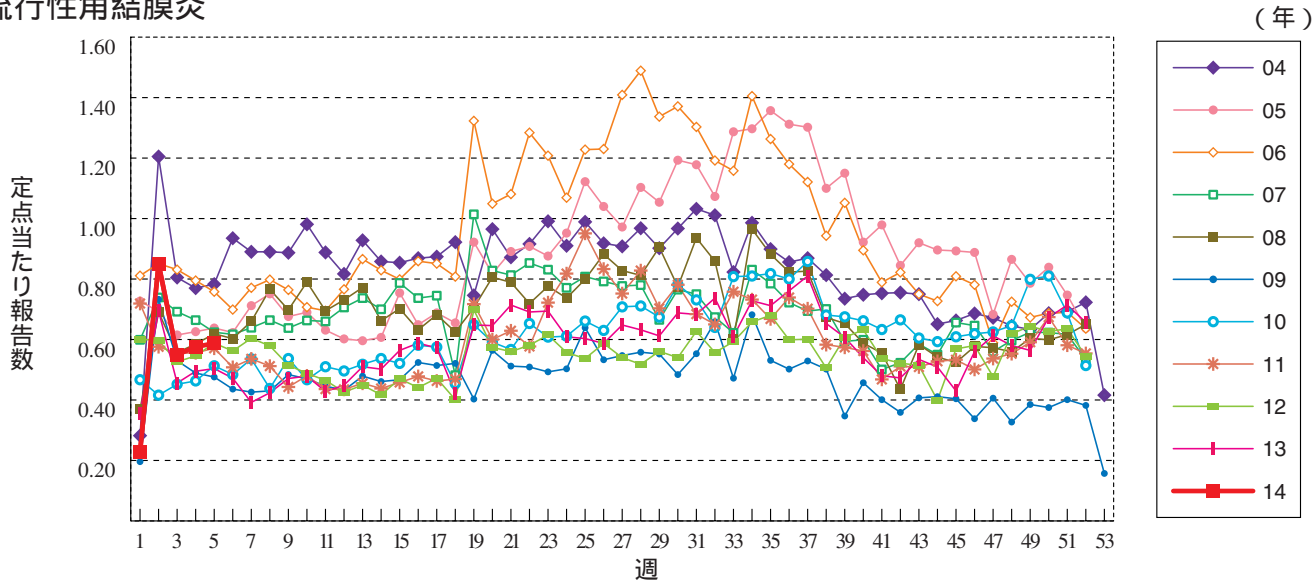
流行性耳下腺炎



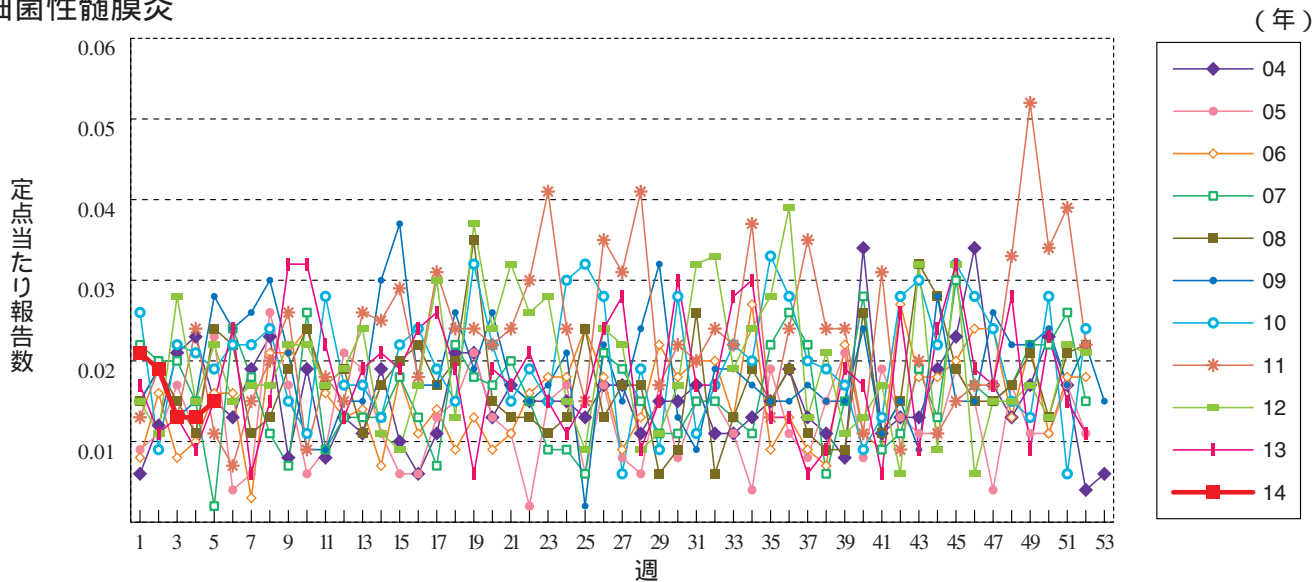
急性出血性結膜炎



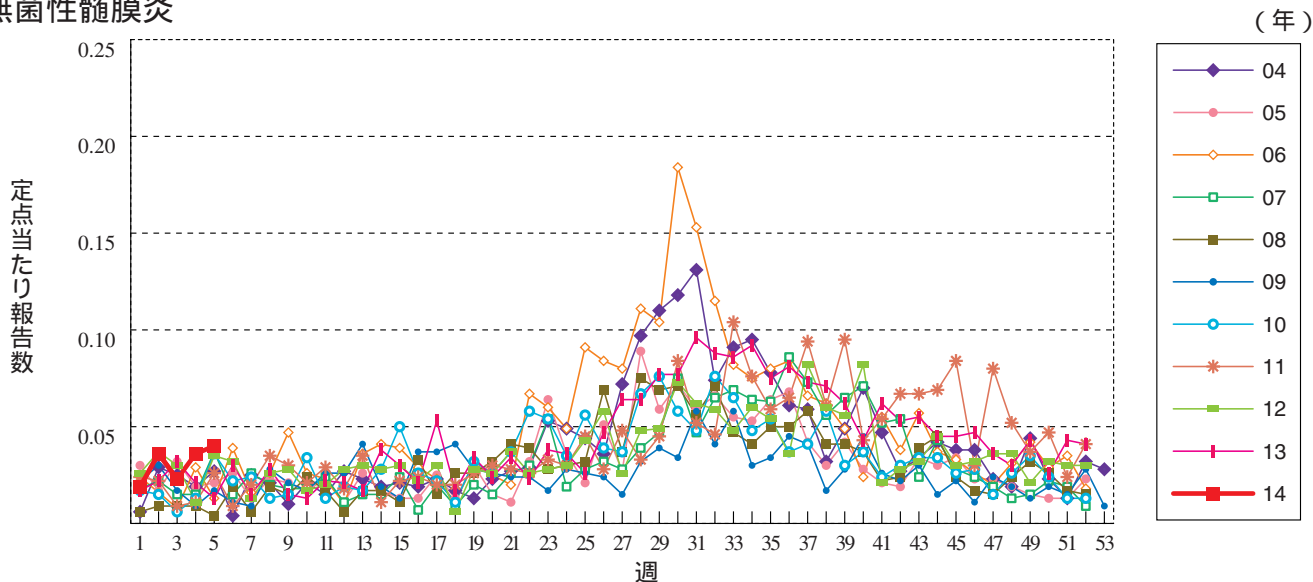
流行性角結膜炎



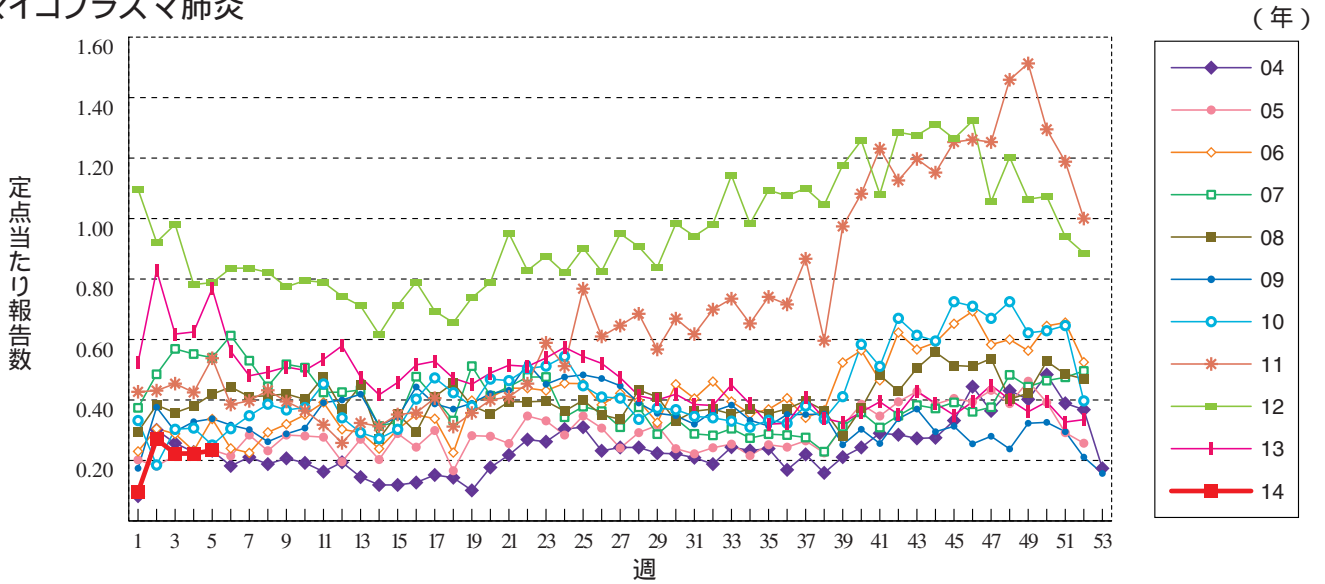
細菌性髄膜炎



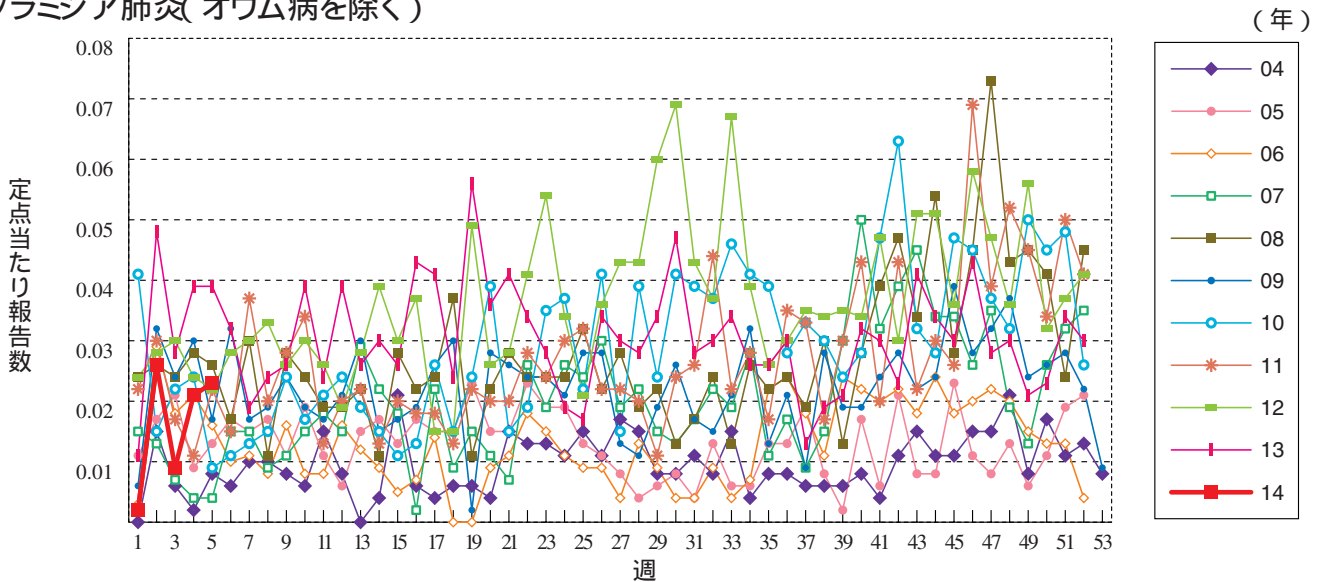
無菌性髄膜炎



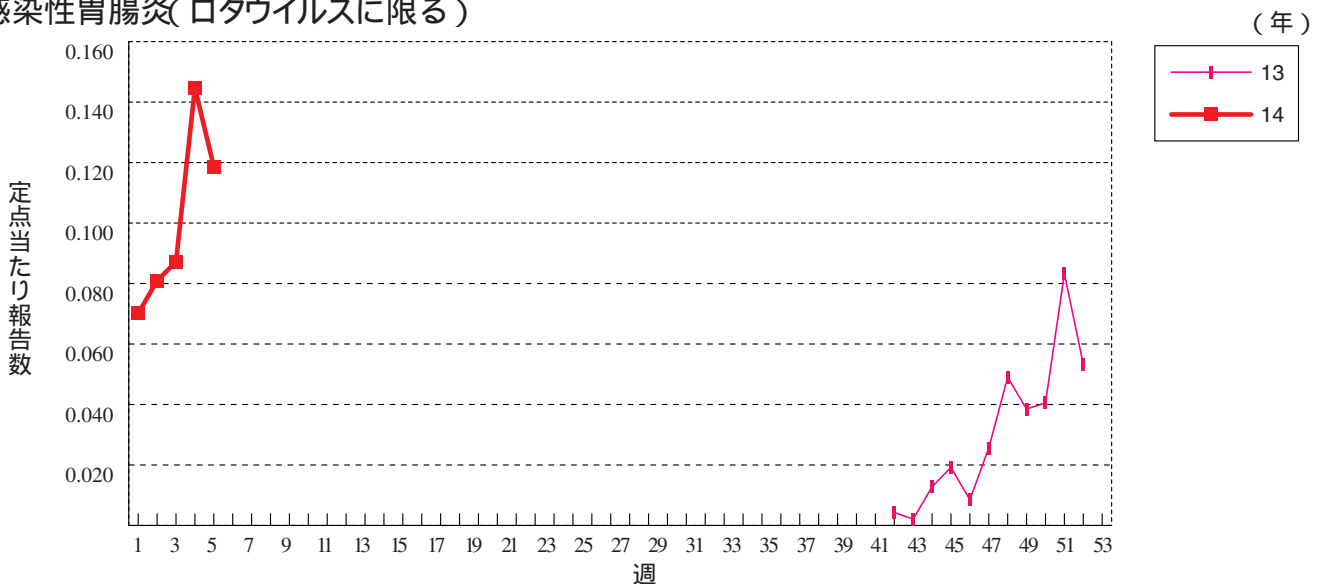
マイコプラズマ肺炎



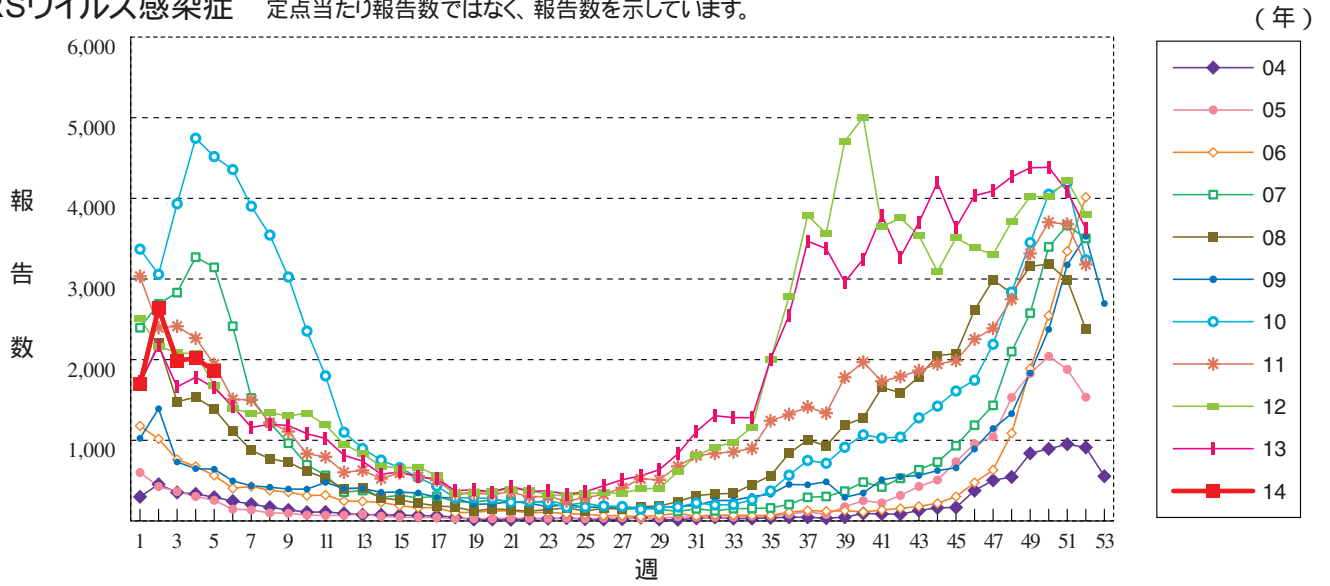
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。







### 5週のデータ

注)表中の報告数は2月5日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年5週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	309	1594
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	19
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	24
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	14
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	30
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	32
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	27
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	16
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	73
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	108
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	224
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	128
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	21
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	27
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	34
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	127
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	20
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	39
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	82
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	64
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	23
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	28
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	29
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	17
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	67
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	17
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	19
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	6	36	1	5	-	1	-	9
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	-	2	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	4	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	4	17	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年5週

	リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメルバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	14	94	-	2	-	-	14	71	2	20	14	51
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	2	3	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	1	2	-	1	3	4	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	1	-	-	2	8	-
東京都	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	2	9	-	4	2	5	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	5	-	2	-	3	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	2	8	-	1	1	4	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	2	-	2	-	1	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	2	5	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	クリプトスפורジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	1	8	3	26	18	93	-	2	2	24	-	3	23	178	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	3	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	7	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	1	6	-	-	
千葉県	-	-	1	1	-	1	1	7	-	-	-	-	-	-	4	-	-	
東京都	-	2	-	-	1	8	4	32	-	-	-	2	-	1	-	18	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	-	1	-	-	6	25	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
富山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	5	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	2	-	-	3	14	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	7	13	-	-	-	4	-	-	-	10	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-	2	15	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	2	-	
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	2	-	-	2	6	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	4	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	7	-	-	



\*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	20	98	1	7	-	-	-	4	7	41	18	62	-	-
北海道	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	5	-	1	-	-	-	-	-	2	2	5	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
東京都	9	39	-	1	-	-	-	-	1	8	3	5	-	-
神奈川県	-	6	-	-	-	-	-	1	2	10	4	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	1	3	-	-	-	-	-	-	1	2	1	8	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-
大阪府	1	11	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	3	-	-
奈良県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	3	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	170403	34.44	1860	1347	0.43	6792	2.15	32943	10.44	2959	0.94	381	0.12	413	0.13	1414	0.45	
北海道	5262	23.18	74	81	0.57	557	3.90	419	2.93	170	1.19	5	0.03	1	0.01	58	0.41	
青森県	1962	30.66	12	9	0.22	61	1.49	387	9.44	49	1.20	-	-	4	0.10	12	0.29	
岩手県	1042	16.28	10	13	0.33	115	2.88	393	9.83	40	1.00	1	0.03	11	0.28	20	0.50	
宮城県	1567	16.85	18	11	0.19	169	2.91	757	13.05	53	0.91	2	0.03	45	0.78	33	0.57	
秋田県	789	14.35	5	13	0.37	51	1.46	248	7.09	16	0.46	-	-	2	0.06	4	0.11	
山形県	856	17.83	4	8	0.27	125	4.17	512	17.07	28	0.93	-	-	3	0.10	17	0.57	
福島県	1939	25.51	38	11	0.24	58	1.29	432	9.60	45	1.00	1	0.02	4	0.09	19	0.42	
茨城県	3301	27.51	48	9	0.12	166	2.21	1025	13.67	67	0.89	4	0.05	12	0.16	14	0.19	
栃木県	2115	27.83	17	10	0.21	50	1.04	394	8.21	46	0.96	2	0.04	-	-	21	0.44	
群馬県	4018	41.00	22	14	0.23	134	2.23	465	7.75	30	0.50	1	0.02	1	0.02	19	0.32	
埼玉県	11919	47.87	44	42	0.26	366	2.30	1783	11.21	128	0.81	11	0.07	13	0.08	94	0.59	
千葉県	9046	42.47	28	35	0.26	433	3.26	1576	11.85	96	0.72	2	0.02	23	0.17	49	0.37	
東京都	17091	41.18	77	78	0.30	550	2.11	2777	10.64	201	0.77	20	0.08	73	0.28	121	0.46	
神奈川県	16161	47.96	57	16	0.08	283	1.35	2166	10.31	151	0.72	10	0.05	75	0.36	96	0.46	
新潟県	2221	23.14	62	48	0.79	333	5.46	824	13.51	125	2.05	1	0.02	65	1.07	34	0.56	
富山県	1073	22.35	24	30	1.03	100	3.45	483	16.66	24	0.83	4	0.14	19	0.66	8	0.28	
石川県	1078	22.46	19	40	1.38	84	2.90	246	8.48	49	1.69	1	0.03	3	0.10	12	0.41	
福井県	1127	35.22	21	37	1.68	67	3.05	389	17.68	51	2.32	2	0.09	-	-	9	0.41	
山梨県	1282	32.05	8	4	0.17	23	0.96	200	8.33	10	0.42	-	-	2	0.08	12	0.50	
長野県	3885	44.66	37	8	0.15	112	2.07	677	12.54	58	1.07	-	-	2	0.04	13	0.24	
岐阜県	2744	31.54	20	13	0.25	43	0.81	405	7.64	20	0.38	1	0.02	1	0.02	20	0.38	
静岡県	4479	32.22	47	21	0.24	147	1.65	1028	11.55	81	0.91	3	0.03	6	0.07	35	0.39	
愛知県	7223	37.04	88	69	0.38	229	1.27	1660	9.17	122	0.67	8	0.04	4	0.02	68	0.38	
三重県	2591	35.99	21	16	0.36	58	1.29	446	9.91	54	1.20	4	0.09	1	0.02	31	0.69	
滋賀県	2360	44.53	11	6	0.19	57	1.78	290	9.06	35	1.09	14	0.44	-	-	11	0.34	
京都府	4280	35.08	12	20	0.27	75	1.01	556	7.51	49	0.66	5	0.07	4	0.05	19	0.26	
大阪府	9319	30.26	162	70	0.35	451	2.27	1601	8.05	208	1.05	11	0.06	8	0.04	80	0.40	
兵庫県	6231	31.47	55	45	0.35	142	1.11	1283	10.02	101	0.79	4	0.03	8	0.06	54	0.42	
奈良県	1359	25.17	17	8	0.24	28	0.82	260	7.65	22	0.65	1	0.03	-	-	13	0.38	
和歌山県	936	18.72	21	8	0.26	26	0.84	172	5.55	26	0.84	1	0.03	-	-	11	0.35	
鳥取県	438	15.10	17	13	0.68	68	3.58	200	10.53	11	0.58	1	0.05	-	-	8	0.42	
島根県	528	13.89	13	55	2.39	42	1.83	229	9.96	24	1.04	1	0.04	1	0.04	11	0.48	
岡山県	2398	28.89	10	23	0.43	60	1.13	519	9.79	33	0.62	1	0.02	-	-	13	0.25	
広島県	2190	19.04	59	90	1.25	116	1.61	762	10.58	50	0.69	1	0.01	-	-	38	0.53	
山口県	1483	21.81	94	14	0.30	220	4.68	688	14.64	33	0.70	8	0.17	1	0.02	34	0.72	
徳島県	924	24.32	40	4	0.17	21	0.91	231	10.04	25	1.09	-	-	3	0.13	14	0.61	
香川県	783	15.98	11	6	0.20	34	1.13	412	13.73	13	0.43	1	0.03	1	0.03	10	0.33	
愛媛県	1351	22.15	28	29	0.78	68	1.84	510	13.78	35	0.95	3	0.08	-	-	19	0.51	
高知県	952	19.83	21	3	0.10	7	0.23	464	15.47	29	0.97	-	-	-	-	12	0.40	
福岡県	9022	45.57	179	53	0.44	432	3.60	1341	11.18	190	1.58	75	0.63	4	0.03	97	0.81	
佐賀県	1757	45.05	24	35	1.52	62	2.70	186	8.09	30	1.30	6	0.26	-	-	16	0.70	
長崎県	2871	41.01	36	34	0.77	62	1.41	447	10.16	52	1.18	13	0.30	2	0.05	28	0.64	
熊本県	3102	38.78	51	47	0.94	96	1.92	696	13.92	40	0.80	59	1.18	4	0.08	30	0.60	
大分県	3482	60.03	23	24	0.67	74	2.06	742	20.61	46	1.28	8	0.22	2	0.06	23	0.64	
宮崎県	3309	56.08	97	35	0.97	79	2.19	523	14.53	66	1.83	60	1.67	-	-	23	0.64	
鹿児島県	2556	27.48	74	76	1.38	189	3.44	925	16.82	67	1.22	19	0.35	3	0.05	22	0.40	
沖縄県	4001	68.98	4	13	0.38	69	2.03	214	6.29	60	1.76	6	0.18	2	0.06	9	0.26	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	27	0.01	42	0.01	742	0.24	8	0.01	400	0.59	7	0.01	19	0.04	110	0.23	11	0.02
北海道	-	-	-	-	13	0.09	-	-	6	0.21	-	-	1	0.04	5	0.22	-	-
青森県	-	-	-	-	3	0.07	-	-	3	0.27	-	-	-	-	3	0.50	-	-
岩手県	-	-	-	-	21	0.53	-	-	4	0.29	-	-	-	-	4	0.21	-	-
宮城県	-	-	-	-	10	0.17	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	6	0.50	-	-
秋田県	-	-	-	-	5	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.75	-	-
山形県	1	0.03	-	-	10	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	37	0.82	-	-	11	0.92	-	-	1	0.14	5	0.71	2	0.29
茨城県	2	0.03	-	-	9	0.12	-	-	9	0.53	-	-	2	0.15	4	0.31	-	-
栃木県	1	0.02	-	-	2	0.04	-	-	7	0.58	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14
群馬県	-	-	1	0.02	6	0.10	1	0.07	13	0.93	-	-	-	-	2	0.25	-	-
埼玉県	3	0.02	-	-	41	0.26	1	0.02	11	0.26	-	-	2	0.20	4	0.40	1	0.10
千葉県	4	0.03	-	-	56	0.42	-	-	18	0.56	-	-	2	0.22	-	-	-	-
東京都	2	0.01	-	-	36	0.14	-	-	20	0.54	1	0.04	1	0.04	3	0.12	1	0.04
神奈川県	-	-	-	-	39	0.19	1	0.02	43	1.02	-	-	1	0.09	2	0.18	1	0.09
新潟県	-	-	1	0.02	3	0.05	1	0.10	1	0.10	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-
富山県	-	-	1	0.03	1	0.03	2	0.29	10	1.43	-	-	-	-	6	1.20	-	-
石川県	-	-	-	-	16	0.55	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	33	1.50	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	3	0.50	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	-	-	2	0.04	-	-	4	0.36	-	-	-	-	3	0.27	-	-
岐阜県	1	0.02	3	0.06	9	0.17	-	-	2	0.18	-	-	-	-	2	0.40	-	-
静岡県	2	0.02	2	0.02	14	0.16	-	-	10	0.45	-	-	-	-	5	0.50	1	0.10
愛知県	1	0.01	-	-	52	0.29	-	-	5	0.15	-	-	-	-	2	0.14	-	-
三重県	-	-	-	-	7	0.16	-	-	3	0.25	-	-	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	-	-	1	0.03	4	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	0.01	4	0.05	-	-	12	0.71	-	-	1	0.14	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	2	0.01	19	0.10	-	-	20	0.38	1	0.06	1	0.06	3	0.18	2	0.12
兵庫県	-	-	3	0.02	14	0.11	-	-	22	0.63	-	-	-	-	1	0.09	-	-
奈良県	-	-	-	-	3	0.09	-	-	4	0.44	-	-	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	0.03	-	-	1	0.25	-	-	1	0.09	6	0.55	1	0.09
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.25	-	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	4	0.08	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	30	0.42	-	-	15	0.79	1	0.05	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	4	0.09	-	-	3	0.38	-	-	-	-	3	0.33	-	-
徳島県	-	-	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-
香川県	-	-	-	-	3	0.10	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	7	0.19	-	-	20	2.50	-	-	-	-	-	-	1	0.17
高知県	1	0.03	-	-	40	1.33	-	-	-	-	1	0.13	-	-	2	0.25	-	-
福岡県	-	-	8	0.07	93	0.78	1	0.04	18	0.69	-	-	-	-	1	0.08	-	-
佐賀県	-	-	-	-	15	0.65	-	-	2	0.50	-	-	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	-	-	-	-	28	0.64	1	0.13	10	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	6	0.12	3	0.06	-	-	10	1.11	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-
大分県	-	-	1	0.03	13	0.36	-	-	2	0.40	-	-	-	-	8	0.73	-	-
宮崎県	2	0.06	-	-	6	0.17	-	-	46	7.67	-	-	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	5	0.09	13	0.24	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	5	0.15	3	0.09	11	0.32	-	-	13	1.30	2	0.29	1	0.14	6	0.86	-	-

\*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

報告数・定点当り報告数,  
疾病・都道府県別 2014年5週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総数	56	0.12
北海道	1	0.04
青森県	-	-
岩手県	6	0.32
宮城県	1	0.08
秋田県	2	0.25
山形県	-	-
福島県	3	0.43
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	1	0.13
埼玉県	1	0.10
千葉県	9	1.00
東京都	3	0.12
神奈川県	-	-
新潟県	1	0.08
富山県	3	0.60
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	2	0.18
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	2	0.29
京都府	1	0.14
大阪府	1	0.06
兵庫県	1	0.09
奈良県	1	0.17
和歌山県	-	-
鳥取県	1	0.20
島根県	-	-
岡山県	1	0.20
広島県	3	0.14
山口県	1	0.11
徳島県	-	-
香川県	1	0.20
愛媛県	-	-
高知県	3	0.38
福岡県	-	-
佐賀県	1	0.17
長崎県	-	-
熊本県	2	0.13
大分県	-	-
宮崎県	1	0.14
鹿児島県	2	0.17
沖縄県	1	0.14

報告数・疾病・都道府県別  
2014年5週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総数	1,016
北海道	23
青森県	29
岩手県	23
宮城県	16
秋田県	9
山形県	12
福島県	12
茨城県	33
栃木県	21
群馬県	37
埼玉県	29
千葉県	35
東京都	83
神奈川県	52
新潟県	16
富山県	16
石川県	10
福井県	19
山梨県	9
長野県	52
岐阜県	20
静岡県	16
愛知県	40
三重県	10
滋賀県	22
京都府	9
大阪府	70
兵庫県	23
奈良県	5
和歌山県	10
鳥取県	9
島根県	9
岡山県	8
広島県	13
山口県	6
徳島県	8
香川県	4
愛媛県	13
高知県	10
福岡県	36
佐賀県	17
長崎県	10
熊本県	30
大分県	22
宮崎県	19
鹿児島県	7
沖縄県	34

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年5週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2014年5週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第16巻 第5号 2014年2月17日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 <国立感染症研究所 感染症疫学センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。